

## 神戸港港湾審議会第31回計画部会

### 1. 会議の日時及び場所

- (1) 日 時 令和元年6月6日(木) 午後2時55分開会
- (2) 場 所 神戸市役所1号館14階 AV1会議室

### 2. 出席委員の氏名

#### (1) 学識経験者

竹 林 幹 雄	古 莊 雅 生
石 黒 一 彦	山 縣 宣 彦
池 田 薫	

#### (2) 市会議員

坊 やすなが	堂 下 豊 史
--------	---------

#### (3) 港湾関係者

木 戸 貴 文 (代理 岡 本 俊 樹)  
浦 隆 幸

#### (4) 関係行政機関の職員

黒 川 純一良 (代理 奥 谷 丈 )  
加 瀬 和 浩

以上、出席委員 11名

欠席委員 0名

### 3. 議事の経過概要及びその結果

#### (1) 開会

#### (2) 委員の紹介

#### (3) 委員の出席状況報告

委員総数 11名中出席委員 11名であり、本会議は有効に成立していることを報告

#### (4) 神戸港港湾計画の軽易な変更について

松木港湾計画課長から説明

(資料-1 神戸港港湾計画(軽易な変更)について(諮問)(写))

(資料-1 (1) 神戸港港湾計画書(案) -軽易な変更-

(資料-1 (2) 神戸港港湾計画資料(案) -軽易な変更-

#### [質疑等要旨]

(委員) 今回の計画は、平成25年に上位計画(神戸市中央卸売市場本場経営展望計画)が策定されてから、今回の変更に至るまで何故時間がかかったのか。また、物揚場を利用している関係者との調整はどうなっているのか。

(事務局) 平成25年に策定した上位計画については、市場施設の年間目標取扱量を達成するために計画したものであり、この計画を達成するための課題の解決に向けて、今年5月

に基本計画（神戸市中央卸売市場本場再整備基本計画）を策定しており、これに基づいている。

また、物揚場などの係留施設については、荷役活動は少なく、主に係留利用となっている。工事中については、周辺の係留施設に移動していただき、工事完了後、埋立地前面に整備した係留施設を利用していただく予定。

（委員）HACCP対応などの先進的な卸売市場を目指しているのか。

（事務局）具体的な設備については、品質管理や流通機能の向上という観点から、今後詳細な検討を進めていきたい。

（委員）せっかくの機会なので、後々のことも考えて、より高度な方向に展開できるよう検討されてはどうか。

（事務局）基本計画に基づいて、今後検討していきたいと考えている。

（委員）埋立地前面に新しく整備する物揚場については、卸売市場で扱われる貨物が揚げられるのか。それとも関係のない貨物が揚げられるのか。

（事務局）どちらもあまり多くはないが、イカナゴ漁のシーズンには利用されていると聞いている。

（委員）では、現在でも陸揚げされた貨物が卸売市場で取り扱われており、今後も継続して使われる見込みではあるということか。

（事務局）そうである。

以上の審議の結果、満場一致により原案を可決した。

## （5）閉会